

大学院

学術的な理論と先端的研究に取り組み、 高度な知識と技術で社会に貢献できる人材を育成

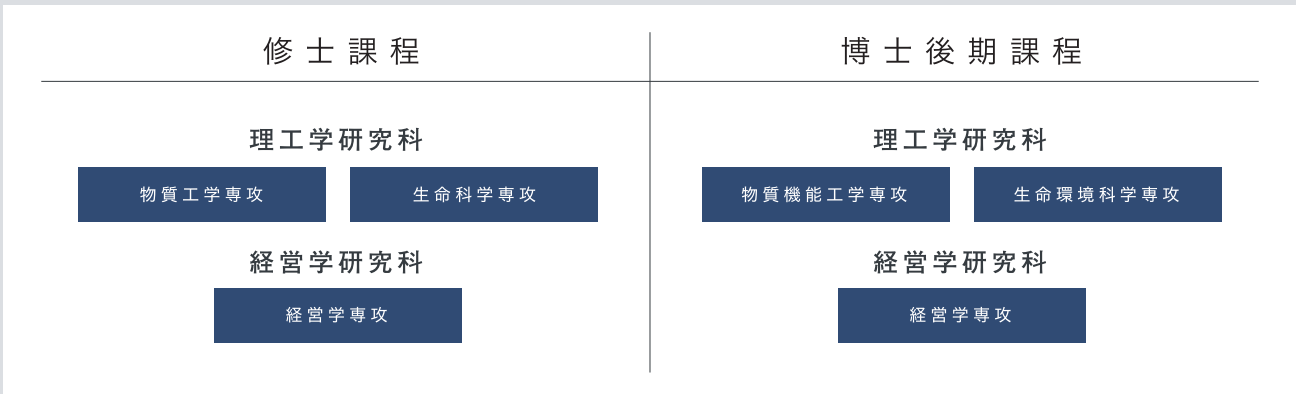
高度化・複雑化・多様化が急速に進展する現代社会では、学部での4年間の学びをさらに深める大学院教育に高い期待が寄せられています。本学大学院がめざすのは、学術の理論・応用を教授研究し、その本質を究めて、地域および国際社会の発展に寄与することです。徹底した少人数教育のもと、学生一人ひとりの自発的な研究意欲に応える教育を展開し、社会に貢献できる理論と技術を修得した人材を育成します。

大学院修士課程（2年間）

修士課程は、学部で学んだ知識や技術をより系統的・総合的に深める研究を行っています。理工学研究科2専攻と経営学研究科1専攻を擁しており、専門技術者や研究者、高度な職業人の養成をめざします。また、教職課程も設置しており、専修免許状の取得も可能です。

大学院博士後期課程（3年間）

博士後期課程は、修士課程修了者がさらに研究を深めるステージです。本学大学院には、理工学研究科2専攻、経営学研究科1専攻を設けており、博士（理学）、博士（工学）および博士（経営学）の学位取得が可能です。各専攻では、深い学識を養うと共に高度で専門的な研究能力を磨き、自立した研究者の育成をめざします。



主な修了後の進路（※順不同）

[理工学研究科]

アンデス電気株式会社、株式会社エフテック、株式会社ケーヒン、株式会社光電製作所、株式会社光波、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社、株式会社システムクリエイト、新東北化学工業株式会社、新菱冷熱工業株式会社、株式会社スガテック、仙台市職員、株式会社大昌電子、株式会社デージーエスメディカル、東京エレクトロン株式会社、東芝デジタルソリューションズ株式会社、東芝マイクロエレクトロニクス株式会社、東北電子工業株式会社、豊興工業株式会社、トヨタ自動車株式会社、ナブコシステム株式会社、パナソニック株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社光通信、株式会社日立ケーイーシステムズ、株式会社フジキン、株式会社マイクロソフトウェア、国立研究開発法人理化学研究所 ほか

[経営学研究科]

会計事務所、福島県高等学校教諭、宮城県高等学校教諭 ほか